

笑顔そして感謝

十月二十五日（土）に開催した「くまたんデー」には、多くの方々に来校いただき、ありがとうございました。午前中は、公開授業を行いました。一・二年生は「家族で作ろう防災グッズ」として、防災士の皆様をゲストティーチャーに、新聞紙スリッパを作り、災害時に必要な物品について考えました。地震や豪雨など、いつ、どこで自然災害が発生するかわかりません。災害への備えについて考える機会にもなったと思います。三・四年生は、「見直そう！ゲーム、SNSとの付き合い方」として、ゲームや携帯電話、SNSの使い方や注意すること、ルール等について考えました。楽しく便利な機器も使い方を誤ると、自らの生活や健康に影響



学ぶ 伸びる 育つ 中央っ子3

やさしく
かしく
たくましく

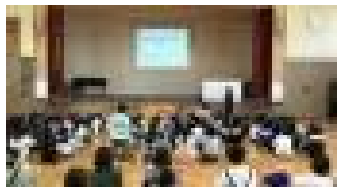
第10号

令和7年10月30日

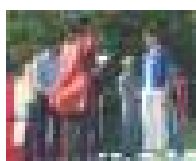
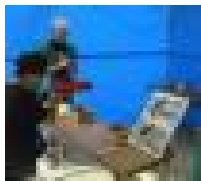
中央小学校

文責 上原

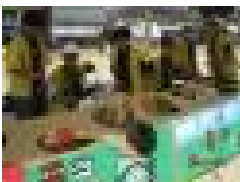
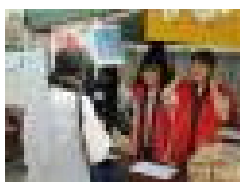
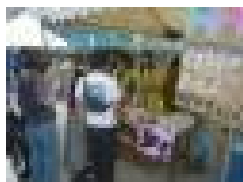
があつたり、犯罪などの被害にあつたりします。正しい使い方やルールなど、ご家庭でもお子さんと話し合ってみてはいかがでしょうか。五年生は、「地球環境と省エネルギーを考えよう」として、環境出前授業の講師をお招きし、身近な環境問題や地球温暖化対策などについて学びました。夏の暑さや異常気象など、地球温暖化の影響を肌で感じます。これからの地球環境を守るためにも、身近な所から自分ができる取組を実践していきましょう。それぞれの学年、学級で、保護者の皆様にも、一緒に参加したり、話を聞いたり、考えたりしていただきありがとうございます。学んだことについて、ご家庭で子どもさんと話し合う機会となれば幸いです。



午後からは、「第三回中央感謝祭」を実施しました。開始直前には、六年生みんなで円陣を組んで、「絶対成功させるぞ！」と心を一つにし、感謝祭にかける意気込みが感じられました。オーブニングセレモニーでは、六年生児童によるオーブニングアクトに始まり、実行委員長の挨拶、日ごろお世話になっている方々への感謝状贈呈が行われました。続いてステージ発表へとうつり、五年生による合唱、有志によるダンス、お笑い、特技発表など盛りだくさんの内容で会場が大いに盛り上がりました。荒尾市のマスコット、マジックキーとあらぞうくんも登場し、子ども達から歓声があがりました。また、創意工夫を凝らした販売や体験コーナーでは、子ども達の活気のある呼びかけにどのブースもた



くさんのお客さんが集まり、賑わっていました。この「中央感謝祭」は、六年生が主体となって企画から運営まで行う取組として実施しました。本番当日も含め、子ども達の素晴らしい頑張りと生き生きと活動する姿を見ることができました。その陰では、担任をはじめ本校職員の支えがあり、また、多くの保護者や地域の皆様、地元のお店や企業等のご協力をいただきました。おかげで、大盛況の内に閉会することができました。ありがとうございます。多くの来場者、そして六年生にとっては初めての経験で行き届かない点もあったと思いますが、子ども達を温かく見守っていただき感謝いたします。今回の取組を通じた学びや経験が、これからの成長と学校全体の活気につながっていくと思います。これから



© 2024 荒尾市立中央小学校